



芦屋ユネスコ協会
事務局 〒659-8501 芦屋市精道町 7-6
芦屋市教育委員会 社会教育部
生涯学習課内

TEL 0797-38-2091
FAX 0797-38-2089

ホームページアドレス
<http://www.unesco.or.jp/ashiya/>
Eメールアドレス
ashiya@unesco.or.jp

発行：芦屋ユネスコ協会
会長 広瀬忠子

「戦争は心の中で生まれるものだから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならない」

新年の挨拶

芦屋ユネスコ協会 会長 広瀬 忠子

芦屋ユネスコ協会の皆様、新年あけましておめでとうございます。
皆様お元気で新しい年をお迎えになられました事とお慶び申し上げます。

世界中の何百億の人達が同じ時を共有して居ます。
そのなかで日本の芦屋に住み共にユネスコ活動が
出来るのは、大変ご縁の深い仲間と申せましょう。

今年も活動として過去の文明の遺跡や、失われゆく
貴重な自然を保護し、有形無形の世界遺産を次の世
代に大切に引き継ぐ為の活動。

文字の読めない文化の遅れている人達の為に「書き
損じ葉書」を集めてその実りで行う寺子屋運動、こ
の運動を若い世代の人達への連携・・・

これらの活動を、良いコミュニケーションを通じて、
私たちが出来る事から活発にして参りたい所存で
ございます。

何事も始めなければ始まりません。今年はユネスコ
のことを知らない方々にユネスコ活動の大切な事
を伝えて仲間の増強を奨め、より発展するようご協
力ご支援をお願い申し上げますと共に皆様のご健康
とご多幸を祈念し新年のご挨拶と致します。



芦屋ユネスコ協会年末講演会&親睦会

昨年末、2006年12月19日（火）午後6時から、ホテル竹園に於いて、来賓・会員70名の参加を得て2006年度「年末講演会&親睦会」が盛大に開催されました。

講演会は外務省関西大使の天江喜七郎氏により「2007年の世界と日本外交と題して、米国政治の動向、英国を始めEUの政治焦点、格差と内乱の中東アフリカ、アジアの成長と民主化、中国の今後の政策などの考察をされ、その中における日本外交のあり方—対米・日中・日韓関係、北朝鮮問題—について触れられ日本の役割の大切さと積極外交の推進についての所見を判り易くお話頂きました。

そのあと、ユネスコ運動に賛同されて活動資金をご寄付頂いた「ゴルフN・F・Gプロインストラクターズ協会」会長の山下義房様と「小笠原流煎茶道」家元の小笠原秀道様に感謝状を贈呈しました。

山中健市長による乾杯で始まったディナータイムは和やかな懇談と共に美味しいお料理に舌鼓をうち、ティータイムから始まった恒例のビンゴゲームは参加者提供の景品を勝ち取って、大いに盛り上がりました。このビンゴゲームのご協力金は10万5百円の新記録となりました。

最後に特別出演頂きました西田裕子様のお美声を聞かせて頂くとともにみんなで合唱もさせて頂きました。

締めくくりは、ライトダウンした中、全員で輪になって蛍の光を歌い、2006年末の恒例行事を無事終えることが出来ました。ご協力に感謝いたします。

（事務局長 山田利郎）



恒例“世界遺産見学バスツアー”のご案内

今年の春の“バスツアー”は、4月9日（月曜日）、以下の要領で催します。

- 1) 書写山・園教寺見学と禅宗精進料理の昼食
- 2) 姫路城外周・周遊と好古園訪問。
- 3) 明石“魚棚（うおんだな）”見学

- ・書写山園教寺（禅宗）；姫路市西部に位置し、一千余年前、性空上人開山の名刹で比叡山、大山と並ぶ天台宗三大道場の一つ。
- ・姫路城 好古園；世界遺産姫路城の武家屋敷とその庭園を再現して居り、姫路城の桜も観賞できる。
- ・明石魚棚（うおんだな）；新鮮な魚類が溢れる有名な魚市場。

皆様お誘いの上、奮ってご参加頂きたくお願い申し上げます。

- ☆ 参加希望者は、2月末までに別紙申し込み用紙に必要事項をご記入の上、事務局次長 江藤容子までFAXにてお申込下さい。

(FAX ; 0797-35-1021)

尚、詳細は、3月中旬までに、担当役員より連絡させていただきます。

書き損じハガキ回収のご協力お願い

ユネスコは、国連主導機関として1990年の「国際識字年」、2000年から2015年までの「全ての人々に教育を」、2003年から2012年までの「国際識字の10年」と非識字撲滅を目標に掲げ、積極的に教育分野での活動を展開致しております。それが、世界寺小屋運動です。この運動の資金は、書き損じハガキを回収してそれを募金として、世界中の子供たちを支援しています。芦屋ユネスコ協会では、教育委員云、小学校、中学校などに回収BOXを置いております。昨年は930枚を皆様から頂きユネスコ本部に送ることが出来ました。今年も、どうぞよろしくご協力をお願い致します。

☆書き損じハガキ1枚で45円分の募金となります。

葉書1枚分で買えるもの

- ネパール・・・・・・・・・・鉛筆が7本
- カンボジア・・・・・・・・・・チョーク150本
- インド・・・・・・・・・・鉛筆が9本、給食4回分
- ベトナム・・・・・・・・・・ボールペンが4本
- アフガニスタン・・・・・・・・・・ノート1冊とボールペン2本

また ★葉書176枚分で一人が1年間
学ぶことが出来るのです。

書き損じ年賀ハガキなど眠っている葉書を是非ともご提供下さい。

寄付金 拝受 報告

①N. G. F. JAPAN 日本ゴルフ財団認定

N. G. F. プロインストラクターズ協会（会長 山下義房）様から 本年も・ユネスコ寺小屋運動募金・世界遺産募金として、芦屋ユネスコ協会に40万円のご寄付を拝受しました。10月19日（木）に、河上監査委員、塩井（君）理事と後藤八重会員が参上して有難く頂戴して参りました。

②財団法人 小笠原流煎茶道 家元 小笠原秀道 様から・ユネスコ寺子屋運動募金として、芦屋ユネスコ協会の広瀬会長宛に10万円のご寄付を拝受しました。

広瀬会長から早速に（社）日本ユネスコ協会連盟＝本部を通じてご希望の募金に寄付をさせて頂きました。このご寄付に対し（社）日本ユネスコ協会連盟会長より感謝状が届けられ、12月19日（火）の年末講演会&親睦会にてプロインストラクターズ協会山下会長様及び小笠原流煎茶流家元小笠原様に贈呈させて頂き、感謝の意を表しました。

プロインストラクターズ協会様、小笠原流煎茶道家元様に心から感謝を申し上げる次第でございます。有難うございました。

2006年近畿ブロックユネスコ活動研究会 参加報告

2006年近畿ブロックユネスコ活動研究会が、2006年10月28日（土）に長浜市で開催されました。本年のテーマは「響き合う、心と心 ～共生と明日の平和をめざして～」とし、約200名の近畿ブロックのユネスコ役員、会員が参集して熱心な研究会がもたれました。特に「次世代に引き継ぐユネスコ運動」に関する事例発表・意見交換を中心に神戸の「青年部はこうして出来上がった」、名古屋の「青年と大人が共存できる秘訣」の事例発表があり田川本部理事の「日本の民間ユネスコ運動における青年の役割」についてのプレゼンテーションによって、各協会の今後の活動の指針とすることが出来ました。記念講演は、比叡山延暦寺・瑞応院住職の山田能裕氏から「道を歩かない人」と題し、道を歩かない現状の実態を反省し人間は裏も表も見せながら、自然と共生しながら素晴らしい文化を創りあげてゆくこと、そして、それを伝承し伝統を守って行きたいと「道を歩く」ことの大切さを諄々と説かれました。

芦屋ユネスコ協会からは、森副会長、山田事務局長、池西常任理事、塩井（君）理事、増谷理事、水渡理事、上野理事、中川理事の8名が参加しました。

2007年度は、大阪ユネスコ協会主催で、2日間の予定で10月に大阪市内で開催される事が決まりました。

（事務局長 山田 利郎）

編集後記

寒い季節ももう少し・・・梅が咲いて桜の季節にはバスツアーも実施されます。皆様と世界遺産を見学しおいしい精進料理を戴き楽しい一日を過ごしたいと思います。

その日まで風邪やノロウイルスに負けない毎日でありますように・・・

本荘 美恵